

令和4年6月

湯 梨 浜 町 議 会 定 例 会

令和4年度

一般会計補正予算(第2号)参考資料
(歳出予算 事業概要書)

東 伯 郡 湯 梨 浜 町

令和4年度 一般会計補正予算（第2号）

事業概要書 目次

歳出予算

款	項	ページ
1. 議会費		
	1. 議会費	1
2. 総務費		
	1. 総務管理費	2
	2. 徴税費	6
3. 民生費		
	1. 社会福祉費	7
	2. 児童福祉費	12
4. 衛生費		
	1. 保健衛生費	14

款	項	ページ
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	17
6. 商工費		
	1. 商工費	19
9. 教育費		
	2. 小学校費	21
	3. 中学校費	24
	4. 社会教育費	26
	5. 保健体育費	28

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	01	議会費	項	01	議会費	目
事業	大	0011 議会臨時管理費				(簡略番号：000073)
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 4. 6. 21～令 5. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	未設定		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	議会費		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

- ・議員控室マイクシステム設備更新

【補正の必要性】

- ・新型コロナウイルス予防対策として、委員会においては複数人でマイクを共用しており飛沫感染の恐れがあるため、デジタル機器に更新し席ごとに専用のマイクを設置する。デジタル機器に更新することで明瞭な音声となり、インターネット配信の音質改善も図られる。

- ## 2. 根拠法令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】未来を創造する先駆的な町づくり

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

- ・議員控室のマイク音響設備をデジタル機器に変更し、席ごとにマイクを設置する。
6,160千円

【事業効果】

- ・音響設備をデジタルに更新することにより、各席にマイク設備の設置が可能となり、マイク共用による飛沫感染の予防と、インターネット配信の音質の向上が図られる。

- ## 6. 財源の説明

【国庫支出金】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 6,160千円

1 議会費		所属	0101011200-0000	議会事務局	
区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	6,160		6,160		6,160
国庫支出金	6,160		6,160		
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源					

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	6, 160	6, 160	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	6, 160	6, 160

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	6,160	補助率	100.0%	補助金額	6,160

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

01款	01項	01目	001100000事業	議會臨時管理費
-----	-----	-----	-------------	---------

(単位：千円)

1 一般管理費		所属 0101010100-0000		総務課	
区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
事業費		3,781	247,571	251,352	4,572 246,781
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他		150,002	150,002	
一般財源		3,781	97,569	101,350	

【事業費内訳】

- | 節 | 補正要求 | 補正査定 | 節 | 補正要求 | 補正査定 |
|-------------|-------|-------|----------------|-------|-------|
| 01 報酬 | | | 16 公有財産購入費 | | |
| 02 給料 | | | 17 備品購入費 | | |
| 03 職員手当等 | | | 18 負担金、補助及び交付金 | | |
| 04 共済費 | | | 19 扶助費 | | |
| 05 災害補償費 | | | 20 貸付金 | | |
| 06 恩給及び退職年金 | | | 21 補償、補填及び賠償金 | | |
| 07 報償費 | | | 22 償還金、利子及び割引料 | | |
| 08 旅費 | | | 23 投資及び出資金 | | |
| 09 交際費 | | | 24 積立金 | | |
| 10 需用費 | | | 25 寄附金 | | |
| 11 役務費 | | | 26 公課費 | | |
| 12 委託料 | 3,781 | 3,781 | 27 繰出金 | | |
| 13 使用料及び賃借料 | | | 予備費 | | |
| 14 工事請負費 | | | | | |
| 15 原材料費 | | | 合 計 | 3,781 | 3,781 |

[illegible]

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款	01項	01目	011500000事業	ふるさと湯梨浜応援基金事業
-----	-----	-----	-------------	---------------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	
事業	大	0031 コミュニティ助成事業				(簡略番号：001206)	
	中						
	小						
事業期間	細	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	総－総－その他		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

(一財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を活用し、各集落・団体のコミュニティ活動に直接必要な施設又は設備の整備を行うものである。

※補助率 一般コミュニティ助成事業：10/10（1,000千円から2,500千円まで）

【補正の必要性】

当該助成金の決定通知を受け、予算措置を行うもの。

【補正の内容】

助成決定を受けた3地区の助成金を計上する。

小麋谷区 1,300千円、原区自治会 2,000千円、国信自治区 2,100千円 計 5,400千円

- ## 2. 根拠法令

令和4年度コミュニティ助成事業実施要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【地方創生】基本目標Ⅲ町民みんなが創るまち（まちのにぎわい創出や拠点の形成）

【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり（コミュニティ活動促進）

- ## 5. 本年度の計画効果

【計画】

(一財)自治総合センターからの事業助成金を採択された集落へ助成する。

《令和4年度採択自治区》

一般コミュニティ助成事業

- ・ 小鹿谷区 1,300千円 (除雪機他コミュニティ活動備品の整備)
- ・ 原区自治会 2,000千円 (テント他コミュニティ活動備品の整備)
- ・ 国信自治区 2,100千円 (除雪機他コミュニティ活動備品の整備)

【效果】

事業実施した自治区のコミュニティ活動の充実を図ることができる。

- ## 6. 財源の説明

【諸収入】コミュニティ助成事業助成金 5,400千円

6 企画費		所属 0101010800-0000		企画課	
区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
財源内訳	事業費	5,400	21	5,421	5,421
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	5,400		5,400	
	一般財源		21	21	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,400	5,400
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	5,400	5,400

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	コミュニティ助成事業助成金				
補助基本額	5,400	補助率	100.0%	補助金額	5,400

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 003100000事業 コミュニティ助成事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 2号補正

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目
事業	大	0279	三世代同居世帯等支援事業 (簡略番号：035320)			
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	総－総－その他		

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	事業費	1,700	1,100	2,800		2,800
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	1,200	600	1,800		
	その他					
	一般財源	500	500	1,000		

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
【事業の概要】 三世代同居を推進することにより、子育て支援を促進し、高齢者等が安心して暮らせる環境をつくるとともに、家族の絆と移住定住促進を図るため、住宅の新築、増改築及びリフォーム費用に対して補助金を交付する。	
【事業の必要性】 子育て支援を促進し、高齢者等が安心して暮らせる環境をつくるとともに、定住促進を図るために必要である。	
【補正の必要性】 交付予定の件数が当初の見込みより増えたことなどから補正するものである。	
【補正の内容】 国が規定する中山間地域（羽合地域の一部及び東郷・泊地域）分 1,200千円(2件分) 当該中山間地域を除く地域分 500千円（1件） 合計1,700千円	
2. 根拠法令 湯梨浜町三世代同居世帯等支援事業補助金交付要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連 【地方創生総合戦略】基本目標Ⅲ町民みんなが創るまち（移住定住の推進） 【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり（移住定住の推進）	
5. 本年度の計画効果 【本年度の計画】 令和4年度交付分を当初の2件から5件の交付を見込み、三世代同居を推進する。 【事業の効果】 町内外からの転入転居により、移住定住の促進を図ることができる。	
6. 財源の説明 【地方債】1,200千円 【一般財源】500千円	

【事業費内訳】						
節		補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	1,700
04	共済費			19	扶助費	1,700
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費					
				合 計	1,700	1,700

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
地方債	21010102021	過疎対策事業債（三世代同居世	1,200

【補助金】					
補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】				
実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節 細節			

02款 01項 06目 027900000事業 三世代同居世帯等支援事業

令和 4年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	16 地方創生推進交付金事業
事業	大 0003 インバウンド促進事業（GG国際化推進）（簡略番号：036991）				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総－総－その他		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

本町発祥のグラウンド・ゴルフを世界に普及させるべく、海外へのPR活動を行うとともに公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会が主導する国際組織運営に協力する。

【補正の必要性】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点で活発な海外普及活動が困難な中、海外に向けた用具販売を促進することにより海外普及を図る。これにより、世界的にはまだマイナーなスポーツであるグラウンド・ゴルフの知名度を高め、アフターコロナにおけるグラウンド・ゴルフ国際大会やワールドマスターズゲームズ2021関西の参加者増加を図り、コロナ禍における営業休止等により宿泊者数が減少した温泉旅館をはじめ町経済の活性化に寄与する。用具販売において、モルディブから当初の計画を超える注文がある見込みであるため、販売計画額を増額して、競技の普及をさらに促進するものである。

【補正の内容】

海外協会等の用具購入費の一部（30%）を負担するための経費を増額する。

必要額 販売計画額6,479千円×0.3＝1,944千円

補正前 販売計画額3,090千円×0.3＝ 927千円

予算計上額 1,944千円－927千円＝1,017千円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【地方創生総合戦略】基本目標Ⅰ 活力ある元気なまち（観光産業の振興）

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

①海外への普及促進・プロモーション活動②国際組織運営協力

【補正の効果】

現時点で感染症拡大により海外普及活動が困難な中、グラウンド・ゴルフ発祥地としての本町の国際的な認知度を向上させ、アフターコロナにおける外国人宿泊客数の増加による町経済の活性化を図る。

6. 財源の説明

【国庫支出金】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,017千円

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,017	2,939	3,956	15	3,942
財源内訳					
国庫支出金	1,017	2,028	3,045		
県支出金					
地方債					
その他		901	901		
一般財源		10	10		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,017	1,017	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,017	1,017

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	1,017

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			
補助基本額	1,017	補助率	100.0%	補助金額 1,017

【実施計画】

実施計画	部			実施計画計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 16目 000300000事業 インバウンド促進事業（GG国際化推進）

(単位：千円)

2	賦課徴収費	所属	0101010200-0000	町民課（税務）	
	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
	事業費	1,570	3,913	5,483	1,992 3,492
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,570	3,913	5,483	

【事業費内訳】

- | 節 | 補正要求 | 補正査定 | 節 | 補正要求 | 補正査定 |
|-------------|------|------|----------------|-------|-------|
| 01 報酬 | | | 16 公有財産購入費 | | |
| 02 給料 | | | 17 備品購入費 | | |
| 03 職員手当等 | | | 18 負担金、補助及び交付金 | | |
| 04 共済費 | | | 19 扶助費 | | |
| 05 災害補償費 | | | 20 貸付金 | | |
| 06 恩給及び退職年金 | | | 21 補償、補填及び賠償金 | | |
| 07 報償費 | | | 22 償還金、利子及び割引料 | 1,570 | 1,570 |
| 08 旅費 | | | 23 投資及び出資金 | | |
| 09 交際費 | | | 24 積立金 | | |
| 10 需用費 | | | 25 寄附金 | | |
| 11 役務費 | | | 26 公課費 | | |
| 12 委託料 | | | 27 繰出金 | | |
| 13 使用料及び賃借料 | | | 予備費 | | |
| 14 工事請負費 | | | | | |
| 15 原材料費 | | | 合 計 | 1,570 | 1,570 |

[illegible]

補助金等の名称				
補助基本額	補助率	補助金額		

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款	02項	02目	001700000事業	町税等還付金
-----	-----	-----	-------------	--------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	
事業	大	0030 町社会福祉協議会補助金				(簡略番号：004514)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	經常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	民一社会福祉費		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町地域福祉推進計画に関連した地域福祉事業、住民ニーズに応じた地域福祉活動支援事業を町社協が行う際の職員の経費及びつわぶき荘の修繕費等を補助するものである。

【補正の必要性】

つわぶき荘の冷却水配管更新工事を予定しているが、材料費等の高騰により不足が生じる見込みのため増額補正する。

【補正の内容】

補助金 73千円

- ## 2. 根拠法令 社会福祉法

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり

【湯梨浜町地域福祉推進計画（湯梨浜町地域福祉計画・湯梨浜町地域福祉活動計画）】

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度計画】

つわぶき荘冷却水配管更新工事の全体経費の地域福祉に使用する部分23%を助成する。

【事業効果】

少子高齢化や核家族化など社会情勢の変化により生じた多様な福祉ニーズに対応した事業を、行政と連携しながら展開することにより、地域福祉活動全体の充実が期待できる。

- ## 6. 財源の説明

【地方債】 過疎債100千円 【一般財源】 △27千円

1 社会福祉総務費		所属 0101014100-0000	総合福祉課		
区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	73	19,509	19,582		19,582
国庫支出金					
県支出金					
地方債	100	500	600		
その他		6,000	6,000		
一般財源	△27	13,009	12,982		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	73	73
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	73	73

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 01目 0030000000事業 町社会福祉協議会補助金

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 2号補正

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目
事業	大	0274	生活困窮者自立相談支援事業（簡略番号：034306）			
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	民一社会福祉費		

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	2, 719	8, 044	10, 763	3, 011	7, 753
財源内訳	国庫支出金	888	5, 340	6, 228	
	県支出金	2, 039		2, 039	
	地方債				
	その他				
	一般財源	△208	2, 704	2, 496	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	【事業の概要】 最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある生活困窮者に対して、生活保護に至る前の段階から早期に相談者に応じた支援プラン等により生活・就労支援などを行い自立支援策の強化を図ることを目的とする。また、生理用品無償配布により、コロナ禍の影響などにより、生理用品の購入に困る女性への支援を継続して行う。 【補正の必要性】 新型コロナウイルス感染症の影響により生活福祉資金特例貸付を借り入れている者が多く、相談者も増加している。相談支援員等を加配することにより支援体制の強化を図る必要がある。生理用品無償配布については、当初計上予算について新型コロナウイルス感染症地方創生臨時特別交付金を財源として活用するものとする。 【補正の内容】 委託料 2, 719千円
2. 根拠法令	生活困窮者自立支援法、鳥取県生活困窮者にかかる総合支援拡充事業補助金交付要綱
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	【湯梨浜町第4次総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり
5. 本年度の計画効果	【本年度の計画】 相談支援員等によりワンストップで相談を受け、関係機関と連携して包括的・継続的な自立に向けた支援を行い、対象者の経済的・社会的・日常生活自立を図る。生理用品の購入に困窮する女性を支援するため、生理用品無償配布を行う。 【事業の効果】 相談支援員等を加配することにより、生活困窮者への支援体制強化を図ることができる。また、生理用品無償配布により、困窮する女性への支援につながる。
6. 財源の説明	【国庫補助金】 888千円(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金) 【県補助金】 2, 039千円(生活困窮者に係る総合支援拡充事業補助金) 【一般財源】 △208千円

【事業費内訳】		補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料	2, 719	2, 719	27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費					
15	原材料費				合 計	2, 719 2, 719

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	888
都道府県支出金	15020201209	生活困窮者に係る総合支援拡充	2,039

【補助金】	
補助金等の名称	生活困窮者に係る総合支援拡充事業補助金
補助基本額	2, 719
補助率	75.0%
補助金額	2, 039

【実施計画】				
実施 計画	部			実施計画 計 上 額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 01目 027400000事業 生活困窮者自立相談支援事業

令和 4年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
事業	大 0290 光熱費助成事業 (簡略番号：043828)	中		細	
事業期間	令 4. 6. 21～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業	目的区分	民一社会福祉費		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

生活困窮世帯等(生活保護・児童扶養手当・特別児童扶養手当・特別障害者手当・障害児福祉手当受給世帯)に対し、昨年度からの電気料金上昇分として、1世帯7,000円の光熱費を助成する。財源は、県補助金1/2を充当する。

【補正の必要性】

最近の原油高・物価高騰が生活困窮世帯の在宅生活に深刻な影響を与えることが懸念されるため、夏期のエアコン代等に充当できる光熱費に対する助成を行う必要がある。

【補正の内容】

事業費 1世帯当たり7,000円、250世帯分 1,750千円、事務費 51千円

2. 根拠法令

仮) 鳥取県原油高・物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】共に支え合う町民が主役のまちづくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

生活困窮世帯等250世帯に、電気料金上昇分の光熱費として1世帯当たり7,000円を助成する。

【事業効果】

電気料金上昇分の光熱費を助成することにより、エアコン等の使用による夏期の生活の安定につなげることができる。

6. 財源の説明

【国庫補助金】 926千円 (新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金)

【県支出金】 875千円 (原油高・物価高騰に係る生活困窮者世帯支援事業補助金)

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,801		1,801		1,801
財源内訳					
国庫支出金	926		926		
県支出金	875		875		
地方債					
その他					
一般財源					

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	1,750	1,750
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	30	30	25 寄附金		
11 役務費	21	21	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,801	1,801

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	926
都道府県支出金	15020201210	光熱費助成事業県補助金	875

【補助金】

補助金等の名称	仮) 鳥取県原油高・物価高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金				
補助基本額	1,750	補助率	50.0%	補助金額	875

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 01目 029000000事業 光熱費助成事業

(単位：千円)

3	老人センター東湖園費		所属	0101014200-0000	長寿福祉課	
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事 業 費	275	895	1,170		1,170
	国庫支出金	275		275		
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源		895	895		

【事業費内訳】

- | 節 | 補正要求 | 補正査定 | 節 | 補正要求 | 補正査定 |
|-------------|------|------|----------------|------|------|
| 01 報酬 | | | 16 公有財産購入費 | | |
| 02 給料 | | | 17 備品購入費 | 275 | 275 |
| 03 職員手当等 | | | 18 負担金、補助及び交付金 | | |
| 04 共済費 | | | 19 扶助費 | | |
| 05 災害補償費 | | | 20 貸付金 | | |
| 06 恩給及び退職年金 | | | 21 補償、補填及び賠償金 | | |
| 07 報償費 | | | 22 償還金、利子及び割引料 | | |
| 08 旅費 | | | 23 投資及び出資金 | | |
| 09 交際費 | | | 24 積立金 | | |
| 10 需用費 | | | 25 寄附金 | | |
| 11 役務費 | | | 26 公課費 | | |
| 12 委託料 | | | 27 繰出金 | | |
| 13 使用料及び賃借料 | | | 予備費 | | |
| 14 工事請負費 | | | | | |
| 15 原材料費 | | | 合 計 | 275 | 275 |

【特定財源の内訳】

【補助金】

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款	01項	03目	011500000事業	老人センター東湖園臨時経費
-----	-----	-----	-------------	---------------

令和 4年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	
事業	大	0113	敬老会事業				(簡略番号：005071)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	民一老人福祉費		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

町が長年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者を敬うとともに、長寿をお祝いするため、75歳以上の高齢者を対象に毎年実施しているものである。本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者の健康・安全面を第一に考え、規模を縮小し、75歳～77歳までの方及びお祝い対象者を招待して1会場で敬老会を実施することとする。なお、75歳以上の高齢者全員に対して、記念品として商品券を送付する。

【補正の必要性】

敬老会事業を縮小して開催するため、需用費、委託料など減額補正し実施する。

【補正の内容】

敬老会の規模を縮小するため、式典開催時の弁当代等の費用を減額するとともに、記念品の郵送のための費用を計上する。

報償費（対象者記念品等）112千円 需用費（参加者弁当代等）△1,084千円
通信運搬費（郵送料）771千円 委託料（バス委託料、会場設置）△717千円

2. 根拠法令

老人福祉法

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次湯梨浜町総合計画】住みやすく魅力と活気あふれる愛のまち（社会保障の充実）

【第8期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

5. 本年度の計画効果

【本年度の事業内容】

式典を縮小し、75歳～77歳までの方、米寿、100歳以上及びタ`ヤモト`婚の方を招待して1会場で実施するとともに、75歳以上の高齢者全員に記念品として商品券を郵送する

【R4.4現在の人数】75歳以上：3,048人

【参加対象者】75歳～77歳：629人・米寿：141人・100歳以上：38人・タ`ヤモト`婚：20組

6. 財源の説明

【繰入金】ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 133千円

【一般財源】△1,051千円

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△918	6,159	5,241		5,241
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	133	3,085	3,218	
	一般財源	△1,051	3,074	2,023	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	112	112	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△1,084	△1,084	25 寄附金		
11 役務費	771	771	26 公課費		
12 委託料	△717	△717	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△918	△918

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	133

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 01項 04目 011300000事業 敬老会事業

歳出予算事業概要書

令和 4年度 001 一般会計
現年 2号補正

(単位：千円)

款	03	民生費		項	02	児童福祉費		目
事業	大	0075	こども園整備事業 (簡略番号：006826)					
	中							
	小							
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	民一児一保育所			

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	250	8,744	8,994	104	8,891
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債		4,500	4,500	
	その他	207	2,973	3,180	
	一般財源	43	1,271	1,314	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性 【事業の概要】町立認定こども園施設の故障・老朽設備の修繕などを実施し、各認定こども園施設を適切に管理するものである。 【補正の必要性】通園している子どもたちに、安全で安心な保育・教育環境を提供するため、施設整備・管理を適切に実施していく必要がある。また、良好な園運営を維持するには、機器等の故障および破損に速やかに対応する必要がある。 【補正の内容】町立とうごうこども園のエコキュート（温水器）が故障し、自動運転による給湯ができないため、復旧に必要なポンプ基盤の交換を行う。基盤交換の工事請負費250千円を追加補正するもの。	
2. 根拠法令 子ども子育て支援法、同施行規則、児童福祉法、湯梨浜町立認定こども園の設置及び管理に関する条例、同管理運営に関する規則	
3. 用地の状況 町有地(行政財産)	
4. 基本計画との関連 【第4次総合計画】「共に支え合う 町民が主役の まちづくり」(福祉施策の推進) 「志をもって 共に学び 明日を拓く ひとづくり」(幼児教育の充実) 【第2期子ども・子育て支援事業計画】 「子育てをしているすべての家庭を支える環境づくり」(教育・保育施設の整備)	
5. 本年度の計画効果 【補正の計画】とうごうこども園 エコキュート（温水器）修繕工事 250千円 ※ポンプ基盤交換工事 一式 【補正の効果】園児が健やかに安心して過ごせる環境の確保に努め、安全な園運営を進めることができる。	
6. 財源の説明 【繰入金】ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 207千円 【一般財源】 43千円	

【事業費内訳】		補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01	報酬			16	公有財産購入費	
02	給料			17	備品購入費	
03	職員手当等			18	負担金、補助及び交付金	
04	共済費			19	扶助費	
05	災害補償費			20	貸付金	
06	恩給及び退職年金			21	補償、補填及び賠償金	
07	報償費			22	償還金、利子及び割引料	
08	旅費			23	投資及び出資金	
09	交際費			24	積立金	
10	需用費			25	寄附金	
11	役務費			26	公課費	
12	委託料			27	繰出金	
13	使用料及び賃借料				予備費	
14	工事請負費	250	250			
15	原材料費				合 計	250 250

【特定財源の内訳】			
財源	科目コード	科目名称	今回補正額
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	207

【補助金】	
補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】			
実施 計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 02目 007500000事業 こども園整備事業

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	
事業	大	0304 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金 (簡略番号：042337)					
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 4. 6. 21～令 5. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	民一県一その他		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援をおこなう観点から、食費等の物価高騰に直面する支出の増加の影響を勘案し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給する。

【補正の必要性】

長期化する新型コロナウイルス感染症の影響による子育て負担の増加や収入減少に対し、経済的支援を行うことができる。

【補正の内容】

事業費（低所得の子育て世帯生活支援特別給付金）28,700千円 事務費 1,495千円

- ## 2. 根拠法令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

- ・児童扶養手当受給者 150世帯、対象児童数 238人
- ・家計急変者等 28世帯、対象児童数 42人
- ・ひとり親世帯以外対象児童数 294人

給付額：児童一人当たり一律50,000円

【事業の効果】

長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により子育て負担の増加や収入減少となった低所得の子育て世帯に対し、経済的支援を行うことができる。

- ## 6. 財源の説明

【国庫支出金】新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金（10/10）

- ・低所得のひとり親世帯向けの給付金給付事業費分 28,700千円
- ・低所得のひとり親世帯向けの給付金給付事務費分 1,492千円

【一般財源】3千円

4 母子福祉費		所属 0101014100-0000	総合福祉課		
区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	30,195		30,195		30,195
国庫支出金	30,192		30,192		
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	3		3		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	246	246	18 負担金、補助及び交付金	28,700	28,700
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	324	324	25 寄附金		
11 役務費	122	122	26 公課費		
12 委託料	803	803	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	30,195	30,195

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金				
補助基本額	30,192	補助率	100.0%	補助金額	30,192

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 02項 04目 030400000事業 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金

(単位：千円)

2	予防費		所属	0101014500-0000	健康推進課	
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事 業 費	389	2,828	3,217	28	3,190
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	389	2,828	3,217		

【事業費内訳】

- | 節 | 補正要求 | 補正査定 | 節 | 補正要求 | 補正査定 |
|-------------|------|------|----------------|------|------|
| 01 報酬 | | | 16 公有財産購入費 | | |
| 02 給料 | | | 17 備品購入費 | | |
| 03 職員手当等 | | | 18 負担金、補助及び交付金 | 265 | 265 |
| 04 共済費 | | | 19 扶助費 | 124 | 124 |
| 05 災害補償費 | | | 20 貸付金 | | |
| 06 恩給及び退職年金 | | | 21 補償、補填及び賠償金 | | |
| 07 報償費 | | | 22 償還金、利子及び割引料 | | |
| 08 旅費 | | | 23 投資及び出資金 | | |
| 09 交際費 | | | 24 積立金 | | |
| 10 需用費 | | | 25 寄附金 | | |
| 11 役務費 | | | 26 公課費 | | |
| 12 委託料 | | | 27 繰出金 | | |
| 13 使用料及び賃借料 | | | 予備費 | | |
| 14 工事請負費 | | | | | |
| 15 原材料費 | | | 合 計 | 389 | 389 |

2. 根拠法令

[illegible]

3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり(保健・医療・健康づくりの充実)

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

- ①子宮頸がん予防ワクチン接種を医療機関へ委託し実施する。
- ②やむを得ない理由（協力医療機関以外での接種）等により、全額自己負担で予防接種を受けた人に対し、接種に要した費用を助成する。
- ③積極的な勧奨を差し控えている間に全額自己負担で接種した人に対し、接種に要した費用を助成する。

【事業の効果】

接種により子宮頸がんの原因とされるヒトパピローマウイルスの感染を予防し、将来の健康の保持増進を図ることができる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 389千円

04款 01項 02目 012100000事業 子宮頸がん予防ワクチン接種事業

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	
事業	大	0217 新型コロナウイルスワクチン予防接種事業 (簡略番号: 042428)					
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3.31		新規・継続	継続		臨・経	臨時
経費区分	經常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分	補助事業		目的区分	衛一保一その他			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要及び必要性】

新型コロナワクチン接種のために必要な体制を整備し、接種を円滑に実施できるよう接種体制を構築し実施するもの。国の方針により、新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化予防を目的として4回目接種を実施する。

《对象者》

- ①60歳以上の人

- ②18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する人、その他重症化リスクが高いと医師が認める人
《接種間隔》

3回目接種完了

- 【補正の内容】

①集団接種の実

- ④4回目接種に係る接種券発送経費など、通信運搬費を増額するもの。
- ③医療機関からの請求処理を行う国保連合会への手数料を増額するもの。
- ④4回目接種に係る接種費用のほか、健康管理システム改修や接種券作成に係る委託料を増額するもの。

- ## 2. 根拠法令

予防接種法、予防接種施行令、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業実施要綱、
新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金交付要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり（保健・医療・健康づくりの充実）

- ## 5. 本年度の計画効果

【事業の効果】

住民への接種を円滑に実施することで、感染拡大を防止することができる。

- ## 6. 財源の説明

【国庫支出金】	新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金	23,581千円
	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金	11,572千円
【諸収入】	雑入（新型コロナウイルスワクチン接種費等町外者実施分）	150千円

2 予防費		所属 0101014500-0000		健康推進課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	35,303	44,660	79,963	8,454	71,510
	国庫支出金	35,153	44,318	79,471		
	県支出金					
	地方債					
	その他	150	341	491		
	一般財源		1	1		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	△1, 921	△1, 921	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	2, 739	2, 739	26 公課費		
12 委託料	34, 485	34, 485	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	35. 303	35. 303

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金ほか				
補助基本額	35,153	補助率	100.0%	補助金額	35,153

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

04款	01項	02目	021700000事業	新型コロナウイルスワクチン予防接種事業
-----	-----	-----	-------------	---------------------

【事業名】新型コロナウイルスワクチン予防接種事業

【事業概要等】

新型コロナワクチン追加接種(4回目)の概要

3回目接種後におけるワクチンの有効性の持続期間や、現時点までに得られている4回目接種の有効性、安全性に関する知見などを踏まえ、新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化予防を目的として、4回目接種を実施するもの。

(1)対象者

- ①60歳以上の人
- ②18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する人、その他重症化リスクが高いと医師が認める人

(2)重症化リスクの高い基礎疾患を有する人の範囲について

- ①以下の病気や状態の人で、通院／入院している人
 - 1. 慢性の呼吸器の病気
 - 2. 慢性の心臓病(高血圧を含む)
 - 3. 慢性の腎臓病
 - 4. 慢性の肝臓病(肝硬変等)
 - 5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
 - 6. 血液の病気(ただし、鉄欠乏性貧血を除く)
 - 7. 免疫の機能が低下する病気(治療中の悪性腫瘍を含む)
 - 8. ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
 - 9. 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
 - 10. 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態(呼吸障がい等)
 - 11. 染色体異常
 - 12. 重症心身障がい(重度の肢体不自由と重度の知的障がいとが重複した状態)
 - 13. 睡眠時無呼吸症候群
 - 14. 重い精神疾患(精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療(精神通院医療)で「重度かつ継続」に該当する場合)や知的障がい(療育手帳を所持している場合)
- ②基準(BMI30以上)を満たす肥満の人

(3)接種間隔

3回目接種完了から5カ月以上経過後

(4)使用ワクチン

ファイザー社製ワクチン及びモデルナ社製ワクチン

(5)接種券

- ①60歳以上の人
- 3回目接種完了から5カ月を経過する時期にあわせて、順次発送する予定《発送スケジュール(予定)》

接種期間	接種可能日	対象人数	発送日
①R3.12.1～R4.1.15	R4.5.1～R4.6.15	41	R4.5下旬
②R4.1.16～R4.1.31	R4.6.16～R4.7.1	342	R4.6月上旬
③R4.2.1～R4.2.15	R4.7.1～R4.7.15	1,466	R4.6下旬
④R4.2.16～R4.2.28	R4.7.16～R4.7.28	1,539	R4.7月上旬
⑤R4.3.1～R4.3.15	R4.8.1～R4.8.15	1,184	R4.7下旬
⑥R4.3.16～R4.3.31	R4.8.16～R4.8.31	814	R4.8月上旬
⑦R4.4.1～R4.4.15	R4.9.1～R4.9.15	223	R4.8下旬
⑧R4.4.16～R4.4.30	R4.9.16～R4.9.30	149	R4.9月上旬
⑨R4.5.1～	R4.10.1～	—	—

②18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する人等

18歳以上60歳未満の人で3回目接種を完了した人に接種券発行申請書を送付。基礎疾患等があり、4回目接種を希望する人は、事前に申請が必要。

※新型コロナワクチン接種は、現時点で実施期間が令和4年9月30日までとなっているため、5月1日以降に3回目を接種した人については、今後、法令改正により接種期間が延長された場合に対応する予定。

(6)接種勧奨、努力義務

- ☐ 全ての接種対象者について、接種勧奨の規定を適用
- ☐ 努力義務の規定については、60歳以上の人には適用
- ☐ 基礎疾患を有する人等には、現時点では努力義務の規定を適用せず、今後の科学的知見を踏まえて改めて議論

(7)接種スケジュール

予防接種法施行令の一部を改正する政令が閣議決定
 ※4回目接種の対象者のうち、60歳以上の人について、接種を受ける努力義務の規定を適用するよう政令を改正し、5月25日から施行

令和 4年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大	0087	親元就農促進支援交付金事業 (簡略番号：033902)		
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 4. 7. 1～令 5. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経 臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定	
補助単独区分			目的区分	農一業一農業農村整備	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

認定農業者等の農業経営体が、経営を継承する予定の後継者(親元就農者)に栽培技術や経営のノウハウ等を習得させるための研修に対し、10万円／月を最長2年間交付する。

【補正の必要性】

町内の農家が7月から研修を開始するため、交付金を計上する。

【補正の内容】

対象となる研修生は1人分で、9か月分900千円(うち県2/3)を要求する。

2. 根拠法令

鳥取県親元就農促進支援交付金交付要綱

鳥取県親元就農促進支援交付金事業実施要領

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】にぎわいと活力あるまちづくり(魅力とやりがいのある農林水産業)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

事業継承のため、後継者の就農研修を行う認定農業者2人を支援。

【補正の効果】

将来の担い手として定着が見込まれ、農業経営の継続的な発展が図られる。

6. 財源の説明

【県補助金】600千円

【一般財源】300千円

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	900	1,200	2,100		2,100
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	600	800	1,400	
	地方債				
	その他				
	一般財源	300	400	700	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	900	900
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	900	900

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
都道府県支出金	15020401251	親元就農促進支援交付金	600

【補助金】

補助金等の名称	親元就農促進支援交付金				
補助基本額	900	補助率	66.6%	補助金額	600

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節 細節			

05款 01項 03目 008700000事業 親元就農促進支援交付金事業

(単位：千円)

3	農業振興費		所属	0101012200-0000	産業振興課（農林水産）	
	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	6	64	70		70
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	6	64	70		

【事業費内訳】

- | 節 | 補正要求 | 補正査定 | 節 | 補正要求 | 補正査定 |
|-------------|------|------|----------------|------|------|
| 01 報酬 | | | 16 公有財産購入費 | | |
| 02 給料 | | | 17 備品購入費 | | |
| 03 職員手当等 | | | 18 負担金、補助及び交付金 | 6 | 6 |
| 04 共済費 | | | 19 扶助費 | | |
| 05 災害補償費 | | | 20 貸付金 | | |
| 06 恩給及び退職年金 | | | 21 補償、補填及び賠償金 | | |
| 07 報償費 | | | 22 償還金、利子及び割引料 | | |
| 08 旅費 | | | 23 投資及び出資金 | | |
| 09 交際費 | | | 24 積立金 | | |
| 10 需用費 | | | 25 寄附金 | | |
| 11 役務費 | | | 26 公課費 | | |
| 12 委託料 | | | 27 繰出金 | | |
| 13 使用料及び賃借料 | | | 予備費 | | |
| 14 工事請負費 | | | | | |
| 15 原材料費 | | | 合 計 | 6 | 6 |

【特定財源の内訳】

【補助金】

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

05款	01項	03目	015600000事業	農業近代化資金利子補給補助金
-----	-----	-----	-------------	----------------

令和 4年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
事業	大 0298 新型コロナウイルス克服商品券発行事業 (簡略番号：041286)	中			
	細				
事業期間	令 4. 6. 21～令 5. 3. 31	新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	商－その他		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

新型コロナウイルス感染症により厳しい経済状況が続いている中、ウクライナ情勢等に伴い世界規模で不確実性が高まり、原油価格や物価が高騰し町民の生活や経済活動にさらなる影響を与えている。落ち込む消費を喚起し、地域経済の活性化と町民の生活を支援するため、プレミアム付き商品券発行事業を業務委託する費用を計上する。

【補正の必要性】

町内消費を喚起し、町民生活と事業者支援をすることにより町経済の早期回復を図る。

【補正の内容】

商品券のプレミアム分（上乗せ分）と事務費に対する業務を委託する。

① プレミアム分 10,000円×25%×18,000冊＝45,000,000円

② 事務費分 1,800,000円（印刷費、郵券代、振込手数料等）

委託額 ①45,000,000円＋②1,800,000円＝46,800,000円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】「にぎわいと活力あるまちづくり」（商工業の振興）

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

1冊10,000円で購入すると町内の商店・事業所で12,500円の買い物ができる商品券を18,000冊発行する。

【事業の効果】

新型コロナウイルス感染症及び原油・物価の高騰により、落ち込む消費の回復を促進するとともに町民の生活を支援する。

6. 財源の説明

【国庫支出金】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 46,800千円

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	46,800		46,800		46,800
財源内訳					
国庫支出金	46,800		46,800		
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源					

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	46,800	46,800	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	46,800	46,800

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101241	新型コロナウイルス感染症対応	46,800

【補助金】

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			
補助基本額	46,800	補助率	100.0%	補助金額 46,800

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 02目 029800000事業 新型コロナウイルス克服商品券発行事業

(単位：千円)

3	観光費	所属	0101012100-0000	産業振興課（商工観光）	
	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
	事業費	13,000		13,000	13,000
財源内訳	国庫支出金	13,000		13,000	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

- | 節 | 補正要求 | 補正査定 | 節 | 補正要求 | 補正査定 |
|-------------|------|------|----------------|--------|--------|
| 01 報酬 | | | 16 公有財産購入費 | | |
| 02 給料 | | | 17 備品購入費 | | |
| 03 職員手当等 | | | 18 負担金、補助及び交付金 | 13,000 | 13,000 |
| 04 共済費 | | | 19 扶助費 | | |
| 05 災害補償費 | | | 20 貸付金 | | |
| 06 恩給及び退職年金 | | | 21 補償、補填及び賠償金 | | |
| 07 報償費 | | | 22 償還金、利子及び割引料 | | |
| 08 旅費 | | | 23 投資及び出資金 | | |
| 09 交際費 | | | 24 積立金 | | |
| 10 需用費 | | | 25 寄附金 | | |
| 11 役務費 | | | 26 公課費 | | |
| 12 委託料 | | | 27 繰出金 | | |
| 13 使用料及び賃借料 | | | 予備費 | | |
| 14 工事請負費 | | | | | |
| 15 原材料費 | | | 合 計 | 13,000 | 13,000 |

【特定財源の内訳】

【補助金】

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

06款 01項 03目 013100000事業 溫泉管理協同組合補助事業

6. 財源の説明
【国庫支出金】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 13,000千円

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	02	小学校費	目	
事業	大	0016	教師用教科書・指導書購入事業				(簡略番号：013906)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	教－小学校費		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

教育指導用等に必要な教科書等を整備する。

【補正の必要性】

国の令和3年度補正予算において、「GIGAスクール構想推進のための学習者用デジタル教科書活用事業」の参加校に決定したため減額するもの。

【補正の内容】

需用費 △1,507千円

- ## 2. 根拠法令

教育基本法

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

令和4年度学級編成に対応した教育指導用の教科書等を整備する。

教科書…特別支援学級在籍学年増によるもの

指導書…特別支援学級在籍児童学年増による教科書に対応した指導書が必要であるため
学習者用デジタル教科書…学習内容のさらなる定着、ICT活用の推進を図るため学習
者用デジタル教科書を整備する必要があるため

【計画の効果】

教員の授業環境の整備と子どもたちの学習意欲と習熟度の向上を図る。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 △1.507千円

1 学校管理費		所属 0101012600-0000	教育総務課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	△1,507	1,560	53	42	12
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	△1,507	1,560	53		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△1,507	△1,507	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△1,507	△1,507

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款	02項	01目	001600000	事業 教師用教科書・指導書購入事業
-----	-----	-----	-----------	-------------------

(単位：千円)

【事業概要】

- ## 【事業の概要】

【補正の必要性】

【補正の内容】

- ・羽合小学校 $150\text{千円} \times 3\text{台分} \times 1/3 = 150\text{千円}$

・泊小学校 $150\text{千円} \times 1\text{台分} \times 1/3 = 50\text{千円}$

・東郷小学校 150千円×2台分×1/3=100千円 合計：300千円（今回補正額）

- 鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金交付要綱

湯梨浜町鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金交付要綱

- #### 4. 基本計画との関連

- 【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

- ## 5. 本年度の計画効果

- ## 【事業の計画】

【事業の効果】

主に県内を行先とする修学旅行費用の補助を通じて「ふるさとキャリア教育」の充実と費用負担の軽減を図ることができる。

- ## 6. 財源の説明

【県支出金】 300千円（鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金）

【事業費内訳】

【特定財源の内訳】

【補助金】

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 02項 01目 003800000事業 修学旅行補助金

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	02	小学校費	目	
事業	大 中 小 細	0104	羽合小学校管理運営經常経費				(簡略番号：024521)
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	經常	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助单独区分			目的区分	教－小学校費			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】年間を通じて、円滑な学校運営を行う。

＜教育目標＞「やさしく かしく たくましく」

〈学校経営の基本方針〉子どもたちが未来社会を切り

〈重点目標〉児童が落ち着いた学校生活を過ごし、自らの力を伸ばす羽合小学校の実現に取り組む。

【補正の必要性】

【補正】医療的ケア看護職員の配置（当初：週4日2名、代替1名⇒6月補正：週4日1名、週2日2名、代替1名）及び処遇（当初：1,103円/時間⇒6月補正：1,831円/時間）の見直し、人事異動に伴う報酬等の補正を行うもの。

【補正の内容】

- ・報酬 1,825千円
・共済費 5千円 (労災保険料)
- ・職員手当等 △156千円 (期末手当)
・旅費 20千円 (普通旅費、通勤手当)

- ## 2. 根拠法令

教育基本法、学校教育法、学校保健安全法、湯梨浜町小中学校管理規則
教育支援体制整備事業費補助金(切れ目ない支援体制整備充実事業)交付要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】①教育環境の整備 町会計年度任用職員の配置（学校事務補助員1名、児童支援員4名、学校図書司書補助員1名、バス運転手1名、看護師3名、代替看護師1名）②令和4年度の在籍予定児童数・学級数：児童数545名、通常学級510名（18学級）、特別支援学級35名（9学級）、1年生95名（3学級）（うち特支6名）、2年生93名（3学級）（うち特支4名）、3年生91名（3学級）（うち特支7名）、4年生87名（3学級）（うち特支4名）、5年生89名（3学級）（うち特支10名）、6年生90名（3学級）（うち特支4名）

【事業の効果】円滑な学校運営を行い教育目標の実現をめざすことができる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 1.694千円

1 学校管理費		所属 0101012600-0000		教育総務課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事 業 費	1,694	45,691	47,385	3,099	44,287
	国庫支出金		1,404	1,404		
	県支出金					
	地方債					
	その他		272	272		
	一般財源	1,694	44,015	45,709		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	1, 825	1, 825	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	△156	△156	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	5	5	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	20	20	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1, 694	1, 694

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

09款	02項	01目	010400000	事業 羽合小学校管理運営經常経費
-----	-----	-----	-----------	------------------

(単位：千円)

1	学校管理費	所属	0101012600-0000	教育総務課	
	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
	事業費	△1,191	1,191		
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	△1,191	1,191		

【事業費内訳】

- | 節 | 補正要求 | 補正査定 | 節 | 補正要求 | 補正査定 |
|-------------|---------|---------|----------------|---------|---------|
| 01 報酬 | | | 16 公有財産購入費 | | |
| 02 給料 | | | 17 備品購入費 | | |
| 03 職員手当等 | | | 18 負担金、補助及び交付金 | | |
| 04 共済費 | | | 19 扶助費 | | |
| 05 災害補償費 | | | 20 貸付金 | | |
| 06 恩給及び退職年金 | | | 21 補償、補填及び賠償金 | | |
| 07 報償費 | | | 22 償還金、利子及び割引料 | | |
| 08 旅費 | | | 23 投資及び出資金 | | |
| 09 交際費 | | | 24 積立金 | | |
| 10 需用費 | △1, 191 | △1, 191 | 25 寄附金 | | |
| 11 役務費 | | | 26 公課費 | | |
| 12 委託料 | | | 27 繰出金 | | |
| 13 使用料及び賃借料 | | | 予備費 | | |
| 14 工事請負費 | | | | | |
| 15 原材料費 | | | 合 計 | △1, 191 | △1, 191 |

[illegible]

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款	03項	01目	001500000	事業	教師用教科書、指導書
-----	-----	-----	-----------	----	------------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	03	中学校費	目	
事業	大	0033	運動部活動推進事業			(簡略番号：014458)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	經常
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助单独区分				目的区分	教－中学校費		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】学校教育活動である部活動に、部活動指導員及び外部指導者として地域の専門的指導者を配置し、部活動の活性化を図る。また、生徒の技術力向上や仲間とともに切磋琢磨することで心身のたくましさを育成し、生徒の願いに応える部活動を展開する。併せて教職員の業務改善を推進する。

【補正の必要性】現在、吹奏楽部には2名の顧問を配置しているが、専門的な指導はできない。また、中学校音楽科教諭は育児短時間勤務のため、部活動顧問には就けない状況となっている。このことから、吹奏楽部の指導にあたってもらう専門的な知識・技能を持つ人材を外部指導者として配置する必要がある。

【補正の内容】指導は、平日1回当たり1時間、休日1回当たり3時間を予定し、7月末の県吹奏楽コンクールまでの期間に、平日13回、休日13回を予定する。併せて、外部指導者の保険加入を行う。

・報償費：69千円（指導者謝金：@1,325円/時間） ・役務費：5千円（保険料）

2. 根拠法令

学校教育法施行規則・湯梨浜町立中学校部活動指導員に関する規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】志をもって共に学び明日を拓くひとづくり

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】部活動指導員に対する報酬・費用弁償、外部指導者に対する報償費、費用弁償等を支出する。

(部活動指導員) バスケットボール部、家庭部、ソフトテニス部

(外部指導者) ダンス部、柔道部、吹奏楽部 (今回補正計上)

【補正の効果】外部の専門的指導者から指導を仰ぎ、技術向上や心身の成長、さらには学校と地域との連携を深め、互いの活性化を図る。教職員の時間外業務時間の削減を図る。

今回の補正では、教職員の配置により専門の指導ができる者が不在となっている吹奏楽部に専門的な知識・技能を持つ外部指導者を配置することで、部活動の円滑な運営と生徒の技術向上を図ることができる。

6. 財源の説明

【一般財源】 74千円

1 学校管理費		所属 0101012600-0000	教育総務課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	74	1,422	1,496	62	1,435
国庫支出金					
県支出金		815	815		
地方債					
その他					
一般財源	74	607	681		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	69	69	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	5	5	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	74	74

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款	03項	01目	003300000事業	運動部活動推進事業
-----	-----	-----	-------------	-----------

(単位：千円)

1 社会教育総務費		所属 0101012600-0000		教育総務課	
区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
事業費		638	2,092	2,730	2,730
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	500	1,800	2,300	
	その他				
一般財源		138	292	430	

【事業費内訳】

- | 節 | 補正要求 | 補正査定 | 節 | 補正要求 | 補正査定 |
|-------------|------|------|----------------|------|------|
| 01 報酬 | | | 16 公有財産購入費 | | |
| 02 給料 | | | 17 備品購入費 | | |
| 03 職員手当等 | | | 18 負担金、補助及び交付金 | | |
| 04 共済費 | | | 19 扶助費 | | |
| 05 災害補償費 | | | 20 貸付金 | | |
| 06 恩給及び退職年金 | | | 21 補償、補填及び賠償金 | | |
| 07 報償費 | | | 22 償還金、利子及び割引料 | | |
| 08 旅費 | | | 23 投資及び出資金 | | |
| 09 交際費 | | | 24 積立金 | | |
| 10 需用費 | | | 25 寄附金 | | |
| 11 役務費 | | | 26 公課費 | | |
| 12 委託料 | | | 27 繰出金 | | |
| 13 使用料及び賃借料 | | | 予備費 | | |
| 14 工事請負費 | 638 | 638 | | | |
| 15 原材料費 | | | 合 計 | 638 | 638 |

【特定財源の内訳】

【補助金】

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款	04項	01目	025600000事業	コミュニティ施設管理臨時経費
-----	-----	-----	-------------	----------------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	
事業	大	0002	図書館臨時経費				(簡略番号：015829)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 4. 4. 1～令 5. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	教－社会教育費			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性
【事業の概要】
図書館玄関ホール照明灯取替工事
ダウンライト、蛍光灯のLEDへの交換を行う。
【補正の必要性】
経年劣化により不具合の生じている照明灯を交換し、安全・安全な施設を提供する。
【補正の内容】
ダウンライト20基 蛍光灯4基のLEDへの交換を行う。
2. 根拠法令
湯梨浜町立図書館設置条例、管理運営規則
3. 用地の状況
4. 基本計画との関連
【第4次総合計画】
志をもって共に学ぶ明日を拓くひとづくり
(地域でつながり、生涯にわたり学び続ける環境づくり)
5. 本年度の計画効果
【本年度の事業内容】
図書館設備の整備を行い、利用者へ安心・安全な施設を提供することができる。
6. 財源の説明
【地方債】700千円(過疎対策事業債)
【一般財源】30千円

3 図書館費		所属 0101012900-0000		図書館		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	730	2,365	3,095		3,095
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	700		700		
	その他					
	一般財源	30	2,365	2,395		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	730	730			
15 原材料費			合 計	730	730

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款 04項 03目 000200000事業 圖書館臨時經費

(単位：千円)

1	保健体育総務費	所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課（生涯	
	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
	事業費	1,298		1,298	1,298
財源内訳	国庫支出金	1,298		1,298	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

- | 節 | 補正要求 | 補正査定 | 節 | 補正要求 | 補正査定 |
|-------------|--------|--------|----------------|--------|--------|
| 01 報酬 | | | 16 公有財産購入費 | | |
| 02 給料 | | | 17 備品購入費 | | |
| 03 職員手当等 | | | 18 負担金、補助及び交付金 | | |
| 04 共済費 | | | 19 扶助費 | | |
| 05 災害補償費 | | | 20 貸付金 | | |
| 06 恩給及び退職年金 | | | 21 補償、補填及び賠償金 | | |
| 07 報償費 | | | 22 償還金、利子及び割引料 | | |
| 08 旅費 | | | 23 投資及び出資金 | | |
| 09 交際費 | | | 24 積立金 | | |
| 10 需用費 | | | 25 寄附金 | | |
| 11 役務費 | | | 26 公課費 | | |
| 12 委託料 | | | 27 繰出金 | | |
| 13 使用料及び賃借料 | | | 予備費 | | |
| 14 工事請負費 | 1, 298 | 1, 298 | | | |
| 15 原材料費 | | | 合 計 | 1, 298 | 1, 298 |

[illegible]

補助金等の名称	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
補助基本額	1,298	補助率	100.0%	補助金額	1,298

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

09款	05項	01目	012800000事業	ドラゴンカー事業臨時経費
-----	-----	-----	-------------	--------------